

# 多摩だより

相談員在室日：水・木・金

## 令和6年度東京都教員採用試験情報

先日、「令和6年度東京都公立学校教員採用候補者選考（7年度採用）における主な変更点」が発表されました。その中で、学生のみなさんに関わりのある部分を抜粋しましたので、参考にしてください。

- ① 令和5年度「大学3年前倒し選考」の選考通過者は、同じ校種等・教科で受験する場合は「3年前倒し通過者選考」区分に申し込むことで、教職教養及び専門教養が免除となる（一次選考は論文のみ）。また、この区分でも「併願」が可能。
- ② 受験の申し込みは、「東京都公立学校教員採用ポータルサイト」マイページから申し込むこととし、紙での申し込みは廃止する。
- ③ パソコンに加えて、スマートフォンからの申し込みも可能。
- ④ 受験申込に加えて、合格後の手続や二次試験の面接票ダウンロードなどもオンラインになるので、マイページへの登録が必須となる。
- ⑤ 今後のスケジュールについて  
令和6年3月19日（火） オンライン説明会「東京都の教員として働く」  
令和6年3月22日（金） 令和6年度東京都公立学校教員採用候補者選考（7年度採用）の実施要綱発表  
令和6年3月26日（火）～春季説明会（オンライン・全8回実施）  
※オンラインは、いずれもマイページから参加申込が必要。

参考：東京都公立学校教員採用ポータルサイト

<https://www.kyoinsaiyopr.metro.tokyo.lg.jp/>

### 【お知らせ】※2024年度新3年生へ 履修カルテの提出について

※下記期間中に必ず履修カルテを提出・受領してください。

期間厳守!!

■【提出】2024年4月1日(月)～4月16日(火)

■【返却】2024年5月20日(月)～5月28日(火)

☆教職課程センターHP：[https://www.hosei.ac.jp/kyoushoku\\_katei/](https://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/)

☆（多摩）教職・資格まとめHP：<https://www.hosei.ac.jp/tama/important/article-20240216113652/>

#### ◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ

★窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み★

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

- ①氏名
- ②学部・学科
- ③学年
- ④学生証番号
- ⑤面談希望時間（第3希望まで）
- ⑥相談内容
- ⑦メール・アドレス（PCから受信可能なもの）を必ず記入してください。

\*宛先：[kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp](mailto:kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp)

※教職履修・単位  
に関わる質問は、  
所属学部窓口へお  
願ひいたします。



## 5年間、本当にありがとうございました。

相談指導員 前田秀人

### 学生の皆さん、教職課程センター多摩相談室のスタッフの皆さんへ

教職課程センター多摩相談室の相談員としての勤務がこの3月で終了します。この5年間は、長いようで短く、私の中ではあっという間に過ぎ去った感があります。私は、2019年に公立中学校を定年退職しました。その後、縁あってここで相談員として働かせていただきました。正直言って、私にこの仕事が続けられるだろうかと大変心配でした。ところがこの間、教職課程センターのスタッフの皆さん、そして教職相談や講座などのイベントなどを通じて多くの学生の皆さんと知り合い、本当に毎日が楽しく、充実した5年間を皆さんのおかげで送ることができました。また、この相談員の仕事を通じて自分の教職経験を活かせる貴重な機会を提供していただき、私にとって一生の宝物となりました。法政大学の皆さんに、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

### 困難は「壁」ではなく「征服できる」もの

この言葉は、私が好きなアドラーの言葉です。アドラー心理学は、人々に勇気と自信をもたせようとする心理学です。実は、私はここに至るまでに教職を続けるかどうか大いに悩み、迷った時期がありました。私は2017年に首の手術をしました。頸椎症性神経根症という病名で、ある日突然、左手の指がしびれ、指が曲がらなくなりました。私は定年退職の2年前で中学一年生の担任をしていましたが、首の手術のために3か月ほど休職して手術とリハビリに専念しました。その後、学校に復帰して中学二年生の担任、その翌年度は中学三年生の担任になりました。しかし、今度は自分の将来への不安などから精神的に落ち込んでしまい、うつ病で定年前の一年間は最後の卒業式前まで再び休職せざるを得ませんでした。それでも私の担任クラスの生徒たちは、休職中も「前田先生も私たちの担任で、最後一緒に卒業しましょう」と最後まで私を励まし勇気づけてくれました。そして最後まで無事に教職を続けることができ、生徒たちとともに中学校を卒業することができました。

### 一日一日を大切に、「マイベスト」を尽くしましょう！

このように私の40年近い教員生活と5年の教職課程センター多摩相談室での勤務は、いつも生徒たち、学生たち、同僚の先生方、スタッフの皆さん、保護者の方々、さらに多くの教え子たちに励まされ、勇気づけられ、支えられてここまで来られたように思います。

最後に、教員生活で私がモットーにしてきたことを書きたいと思います。私は長い教員生活の中で、誰に対しても「あいさつ」と「笑顔」をモットーに接してきました。また、生徒たちへは「一日一日の今を大切に！」と「他人と比べるのではなく、自分らしくマイベストを尽くそう！」と毎日言い続けてきました。私はこれからも自分らしく、「マイベスト」を尽くしていきたいと思います。

皆さん、5年間本当にありがとうございました。またどこかでお会いしましょう！

